

[2022年3月17日開催]

第5回 革新的製品創出サロン (開催後記)

題記の令和3年度 第5サロンを3月17日(木)に開催しました。今回もオミクロンウィルスによる感染者の高どまり状態を受け、オンライン参加を主体に、コロナ禍のご多用中をご参加頂いた講師及び発表者の皆様のご協力を得て、以下のように開催致しました。

1) “モノづくりの将来に向けて”のテーマのもとに講演1件と発表5件

★講演 モノづくりの未来を拓く気づき・意味づけ・発想/名古屋工業大学 北村 憲彦教授

(注目点)・失敗は起こるべくして起こっている。その事例を学び、意味づけし、発想する

ことでブレークスルー化に高める事ができる、というコンセプトの下に、具体的事例として、①パイプの増肉鍛造、②耕運機爪ホルダーの開発、③シャフト部品の高強度結合等を取り上げられた。対策を講じた結果、①座屈することなく厚肉化できる塑性加工方法、②円錐ソケットの導入による構造改良、物性面からの高周波加熱の適用、③塑性変形を利用した高信頼性の軸接合などを紹介された。

・何れも外から見れば地味で卑近な形状改良の世界であるが、その気づきは現場的な観察や分析、計算から原理を導出しブレークに至った成功体験であると言える。

・その気づきの大切さを一緒に考えまじょうと説かれる先生の信条に敬服するところ大であった。

★勉強会の紹介発表5件

1. 「十年急須」の開発 (株)鈴木化学工業所/小幡 和史社長
2. 「水素吸入装置」の開発 サニア工業(株)/高畑 敏彦会長 (株)SUISO JAPAN 社長
3. 「食品業界向け SDGs 製品」の開発 (株)イシダテクノ/瀧川 浩司社長
4. 「AI・IoT 製品開発勉強会」 ナゴヤホカンファシリティーズ(株) 三口 大登社長
5. 「カーボンニュートラル勉強会」 オブザーバー/近藤 元博氏 (愛知工業大学教授)



以上、第5回サロンの内容につき、所感を小澤が補足しました。

末筆ながら 2021 年度の各サロンの開催・完了を迎えられたこと、関係各位にあつく御礼申し上げます。皆様型のご健勝を祈念すると同時に 2022 年度のご参加をお待ち申し上げます。